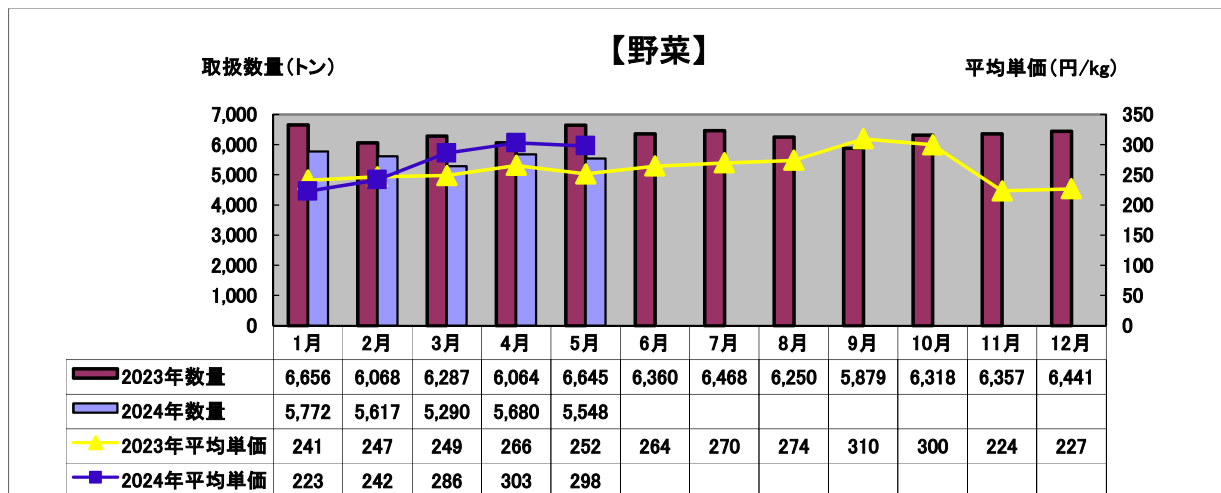
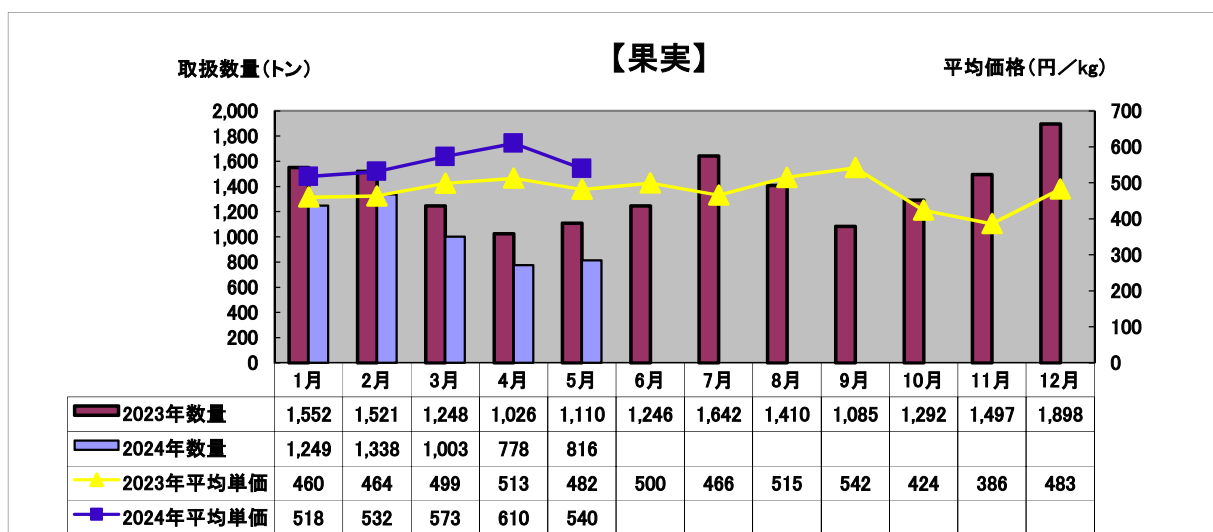


令和6年(2024年)5月 青果部種別市況



5月の野菜類は、作柄が悪く品質的にも良好といえる品目は少なかった。
数量は減少し、前年に比べ平均単価は高く推移しました。

前年比数量 84%、単価 118%で終了しました。



5月の果実類は、品質低下や果菜類の小玉傾向で入荷減。この時期、主力となる果実が軒並み
入荷減少となったため、数量はかなり減少しました。単価については高く推移しました。

前年比数量 74%、単価 112%で終了しました。